



清水地区

清水地区の最大の特徴は、支部や青健の事業をスポーツ推進委員と青少年委員が中心となつて実施していることです。中でも、夏のキャンプと秋のウ

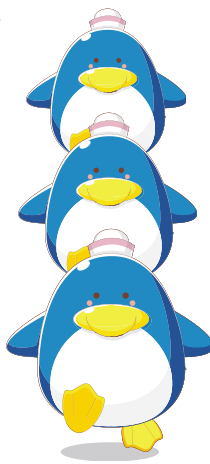
文責 藤田

第 2 弾 地域コミュニティのために

スポーツ推進委員は、青少年健全育成地区委員会の理事や実行委員としても、地域の事業に関わっています。6ブロック 18地区を平成 22 年・23 年度の 2 年間で主だった事業を紹介します。

第 6 ブロック 清水地区 志村坂上 前野

志村坂上地区



文責 梅村

志村坂上地区には、小学校 4 校、中学校 2 校、合わせて 6 校、280 名の生徒がいます。この地区の青少年健全育成の特徴的な事業は、綱引き大会と自然教室です。綱引き大会は、低学年から一般の世代別で学校対抗の様相を呈しています。大会の前には、各学校で教職員の方々がコーチとなって、非常に熱のこもった練習が積み重ねられていきます。また、大会当日には応

オークラリーは、スポーツ推進委員が最も活躍する事業です。清水地区のキャンプは、群馬県みどり市で行っていますが、敷地内にはきれいな川が流れており、参加する子どもたちは川遊びに興じています。その間スポーツ推進委員は賄いのおばさんとなって 100 人分の食事の準備に追われています。また、ウオークラリーは 7 回目を迎え、事前のコース選定、コマ地区の作成、実踏、賞品の買い出しとフル稼働です。一昨年から賞品を参加者が選べるようにし、なかなか好評です。事業の実施にあたっては、役員会を年間 10 回程度開催し、事業の計画と反省を行っています。

前野地区

文責 飯島(実)

前野地区では、年間を通してキャンプ、ドッジボール大会、スポーツ大会、マラソン大会などなど行事が目白押しです。なかでも、マラソン大会は「前野」を代表する行事のひとつです。毎年



から 6 年生の子どもたちを連れて、群馬県沼田市で使われなくなった廃校に宿泊します。夜になると肝試しやキャンプファイヤーなど、廃校ならではのイベントを行います。肝試しでは、泣き出す男の子もいたり子どもたちみんなが大興奮します。また、近くには天然温泉があり、入浴体験をしながら、地元の方々や裸のふれあいがあります。地元の方々からは「賑やかに楽しんで良かったよ」と、温かい言葉をかけてもらい、子どもたちも思い出に残る楽しい教室です。

援も含めて約 1000 人が体育館に押し寄せ、力の入った熱戦が繰り広げられます。一方で、自然教室は、毎年 7 月下旬に小学 4



2 月 11 日に小学生から大人まで学年別に高速道路高架下を 1.5km を走ります。白バイを先頭に走る姿は沿道からも拍手と熱い声援が響き渡ります。近年のマラソンブームの影響か、子供だけでなくお父さん、お母さんの参加も増えてきています。今年は 500 人以上のランナーを迎え、最後の行事を終えることができました。

編集後記

現体制においての 1 期 2 年、6 回の「いたばし」を無事に発行する事が出来ました。たくさんの方にご協力いただき、ありがとうございます。昨年、東日本大震災の影響で中止となったマラソン大会が無事に開催されました。次期広報部の益々の活躍を期待し編集後記とします。

上板橋地区 ファミリーウォークラリー 平成 24 年 5 月 13 日 (日) ゲームをしながらコマ地区を頼りに約 5 km を歩きます。ご家族揃ってご参加ください。詳しくは「広報いたばし」をごらんください